

令和6年3月27日

路線バスに  
環境にやさしい「電気バス(EVバス)」の導入について

名阪近鉄バス株式会社(取締役社長:谷口弘幸 本社:名古屋市中村区名駅三丁目21番7号)では、カーボンニュートラル・脱炭素社会実現の一環として、当社路線バス車両で初めて電気バス(EVバス)を導入し、2024年4月8日より運行開始いたしますのでお知らせします。

この電気バス(EVバス)は、蓄電池に充電した電気を使用してモーターを動力にしており、従来の軽油を燃料にしたディーゼルエンジンバスやディーゼルエンジンとモーターを使用したハイブリッドバスと異なり、走行時にCO<sub>2</sub>を排出することがなく、騒音が少なく振動も抑えられ、環境にやさしいバスです。当社では、これからも環境に配慮したバスの導入を進めてまいります。

## 記

## 電気バス(EVバス) BYD製 小型路線バス「J6」

## 【概要】

導入営業所	若森営業所(大垣市本今町字神田400番地)
運行路線	大垣市内路線(青柳線、荒尾線、赤坂線、稲葉線、荒崎線ほか)
車両寸法	車両総重量8,300kg 長さ699cm 幅208cm 高さ306cm
乗車定員	32名(内訳 座席19+立席12+運転席1 ※車いすスペース1台)
導入台数	1両 (登録番号 岐阜200か2244)
車内設備	USB充電口19箇所(スマートフォン、携帯電話の充電にご利用いただけます)
航続距離	1回の充電で約210kmの走行が可能 ※冷房起動時 当社は1日約150kmの走行を計画
低床構造	低床エリアを確保しており、安心して乗り降りすることができます
電気供給	災害時に電気供給ステーションに活用できます
バッテリー	(搭載容量)138.3 kWh
充電時間	当社設備で約2.5時間を想定

以上



電気バス(EVバス) BYD製 小型路線バス「J6」  
若森営業所所属 登録番号 岐阜200か2244

